同盟罷業の骰子は既に投ぜられた！

職工が勝つか會社が負けるか

大電爭議の形勢は混沌としてゐる

大電の爭議は九日の罷業と解雇發表で其の最頂點に達した、十日は安治川春日出兩發電所へ復職を申込むものもポツポツあり職工の足並みが幾分亂れて來た觀がないでもない、一方硬派分子は失業者の救濟方法を講じて結束を固めてゐるが、徹底的に高壓手段を以て終始する大電側を突き崩さうとする電業員側の勢力が何處迄續くか？それが勝負を劃する分岐點であらねばならぬ

十日の復職希望者 僅に四十八名

黑煙の上らぬ安治川發電所

大電の爭議が職工側の勝に歸するか會社側の負に終るかは、罷業職工の補充が不完全乍らも機械の運轉を繼續し得る程度に出來るか否かによつて決せられるので

罷業第二日の十日は朝來會社の罷業結束切崩し策と職工側の出勤者差止め運動とが到る處で行はれ九日夜來刻々に惡化した形勢は愈々混亂狀態に入つた

安治川發電所では前夜十二時發電の都合上一時機械の運轉を中止した結果名物の黑煙も今日は一向揚がらず表面死んだ樣に靜である、入口には就業希望者受付と一札貼り出し罷業の脫退組を待ち構へて居る、午後三時までに就業を申込んだ者が合計四十八名あつた

コレ等の者は事務所二階の別室に設けられた森機關課長其他幹部數名から成る臨時人選委員會の口頭試驗を受け合格者には勤怠表と稱する出勤簿を與へて雇入れの許可證としてゐる、四十八名中落第者が十名あつたコレは此際罷業者側のものが入所して工場内を攪亂するを恐れて餘程念入りの試驗をした結果らしい

警察の眼は相變らず所内到る處にピカ〳〵光つて居る、事務室後の六疊の休憩所には福島署の松家司法主任以下イザと云へば飛出さうと控へて居る中には淺黄の職工服を着てスツカリ化込んだ者も居た

又平素から同所へ人夫を供給して居る市岡組伊勢組では約六十名の人夫に袢天を着せ雜役に從事せしめ綠色の腕章を付けた事務員がソノ間を走り廻つて居る、午後四時半からは發電する筈で矢野配給主任は午前十一時遞信局に出頭して協議した

會社は樂觀してゐる

市電や和歌山水電の

場には早朝から春日出發電所の職工約二百名が集合してゐたのでこゝで兩支部聯合の秘密協議會を開かうと臨場の警官並に新聞記者の退席を求めたが職工側の中に私服巡査約五十名が潜伏せる事が發見されたので俄に指名結呼を行ひ改めて警官新聞記者立會ひの下に安治川支部委員から四項の決議を示して同意を求め各職工交々演壇に起つて盛んに氣焰を揚げてゐる、警察部からは大木監察官指揮の下に二百名の巡査之れを包圍し萬一を慮つて嚴重に警戒してゐる、斯くて午後二時卅分兩發電所の罷業職工は安治川組の決議を承認して無事解散した

宇治電から電力補給

各郊外電鐵に對して電力の節約を通牒した

電力の補充に就いては大阪遞信局から各郊外電鐵に對し電力の節約を通牒したが更に十日宇治電より送電を受けて居た京阪三千基、市電三千基、南海千七百基、阪神二千基を豫備の火力發電機を運轉せしめて節約し、更に宇治電は火力發電機を運轉して晝一萬基夜一萬三千基を發電し之を合して常に豫備として大電に送電する事に決し夫々通牒を發した、同時に遞信局及び府保安課の技師は三臺の自動車で各發電所を視察した

職工側から賴んで來れば

解決の途を講じてやらうと

府警察部の檢擧隊

形勢觀望中

大電罷業の煽動者は根コソギ檢擧する方針で府警察部では九日夜の密議の結果檢擧隊なるものを組織し田口刑事課長の命令一下直に出動の準備が出來たそして田口刑事課長は十日自動車を飛ばして現場の視察を行うた、現在では朝日橋署で數名の職工を檢擧したのみであるが形勢の變化によりては一大檢擧の手が下される筈で檢擧隊は繃を持して形勢を觀望して居る

演說會開催

十一日午後六時 天王寺公會堂で

大電爭議の形勢が漸次惡化するので關西勞働組合聯合では十日午後七時から西靱通りの共益社で委員會を開き同問題に對する今後の態度を決する筈であるが一方罷業職工等は十一日午後六時から天王寺公園の公會堂で示威的演說會を開

僕は調停せぬ

警官として執るべき處置を執る

加々美特高課長は云ふ

田中警察部長が別項の如く暗に調停の意あることを仄かし警察部長會議のため十日夜東上の豫定をも延期する模樣であるが一方加々美特高課長は

何が何やら譯の判らぬ團體の不誠意なる行動に對して誠意を以て臨むことは出來ぬ、職工の一部では今一度僕に調停を賴んだらとの意見もあるらしいがそれは餘りに蟲のよ過ぎる話ではあるまいか、一度丸く納まつたものを筋違ひの内輪喧嘩から其尻を持つて來られては當方が閉口だ、自分としては此上は唯警察官として執るべき處置を執る迄で暴動防止の煽動者の檢擧には全力を擧げて目的を達すると警察部長とは稍反對に調停の意志なきものゝ如く語つた